

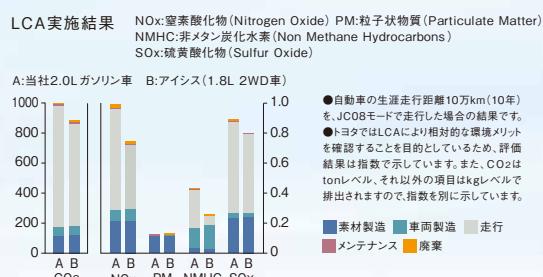
## トータルクリーンをめざして

「トータルクリーン」を基本理念に、環境に配慮したクルマづくりを進めています。生産から廃棄にいたるトータルライフの視点により、環境への取り組みのひとつひとつをすべての過程で連携させ、クリーンなクルマづくりをめざします。さまざまな環境目標を、バランスを取りながら達成し、総合的に環境性能の向上を図ります。



## 全ライフサイクルでも環境負荷を低減

LCA(ライフサイクルアセスメント)\*2実施…走行段階だけでなく、生産から廃棄までの全ライフサイクルで排出するCO<sub>2</sub>やその他の大気排出項目の総量を、従来型同クラス車に比べて低減しています。



## トヨタ アイシス 環境仕様

車両仕様	車両型式	DBA-ZGM11W DBA-ZGM11G	DBA-ZGM10W DBA-ZGM10G	DBA-ZGM15W DBA-ZGM15G
	型式	3ZR-FAE	2ZR-FAE	
	エンジン 総排気量 (L)	1.986	1.797	
駆動装置	駆動方式 変速機	2WD(前輪駆動方式) CVT(自動無段変速機)		4WD(4輪駆動方式)
燃料消費率	JC08モード 燃料消費率*4(国土交通省審査値) (km/L) CO <sub>2</sub> 排出量 (g/km)	14.4 161	15.4 151	13.6 171
環境情報	参考 主要燃費改善対策	全車「平成27年度燃費基準*5」をクリアしています。		
	認定レベルまたは適合規制(国土交通省)	可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、自動無段変速機、充電制御		
	排出ガス 認定レベル値 または適合規制値(g/km)	CO NMHC NOx	1.15 0.013 0.013	SU-LEV*6*7
環境負荷物質の削減	車外騒音(加速/定常/近接) (dB)	75/69/88		
	冷媒の種類(GWP値*8)/使用量 (g)	HFC-134a(1,430*9)/430 自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下*10)		
	リサイクルしやすい材料を使用した部品 樹脂、ゴム部品への材料表示	TSOP TPO*12	フロントバンパー、リヤバンパー、カウルルーバー、ピラーガーニッシュ、サイドマッドガード、バックドアフレームガーニッシュ、インストルメントパネルなど ウインドシールドモール、ルーフモール、リヤドアクォーターウェザーストリップなど あり	

\*1.Eco-VAS[エコバス]:Eco-Vehicle Assessment System。車両開発責任者が企画段階で生産、使用、廃棄にいたるLCA(ライフサイクルアセスメント)の考え方を踏まえた環境目標値を設定。全開発プロセスを通じて目標達成状況をフォローして、確実な達成を図る総合的な環境評価システムです。\*2.LCA:Life Cycle Assessment。資源採取～廃棄・リサイクルまでの各段階で、クルマが環境に与える要因を量化し、総合評価する手法で、ISO14040シリーズで国際標準化されています。\*3.TSOP:Toyota Super Olefin Polymer \*4.燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。\*5.省エネ法に基づき定められている燃費目標基準。\*6.JC08モード走行 \*7.平成17年基準排出ガス75%低減レベル \*8.GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数) \*9.フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求めております。\*10.1996年乗用車の業界平均1,850g(バッテリーを除く)。\*11.交通安全の観点で使用する部品(ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージランプ、室内蛍光灯)を除く。\*12.TPO:Thermo Plastic Olefin



## 地球温暖化を防ぐために

燃費改善…温室効果ガスであるCO<sub>2</sub>排出量の低減をめざして、軽量・高効率なエンジンを搭載しています。さらにパドルマチック、自動無段変速機(CVT)の採用などにより、優れた低燃費を達成しています。



エコドライビングインジケーターランプ…環境に配慮した走りをしているときはメーター内のエコドライビングインジケーターランプが点灯し、エコ運転の目安となります。



省冷媒化…地球温暖化への影響を配慮し、エアコンの冷媒充填量を低減しています。



<全車>

## 都市環境のクリーン化のために

排出ガスのクリーン化…三元触媒の2段配置、VVT-i、空燃比補償装置などを採用。排出ガスのクリーン化を進めています。その結果、全車とも「平成17年基準排出ガス75%低減レベル」の認定を国土交通省より取得しています。



## リサイクルと環境負荷物質削減

リサイクル性を向上…前後のバンパー、インストルメントパネルなど内外装品にリサイクル性に優れた樹脂TSOP\*3を使用。また、バンパー、ドアトリムなど樹脂部品には、解体性向上マークを表示し、リサイクル性を向上させました。

環境負荷物質の削減…鉛、水銀、カドミウム、六価クロムの使用量を削減し、業界目標を達成しています。